

1933年築の、 せんのいのビル。

1933年に繊維組合の事務所として建てられたこのビルは、約80年の間、地域の繊維産業の発展を見つめ続けてきました。組合の移転による解体の危機を免れ、2016年から「Re-TAiL(リテイル)」と称して再活用が始まりました。

全盛期から縮小傾向にあるとはいえ、ウールを中心に豊富な種類を企画製造する繊維産地、尾州。それは名古屋から岐阜にかけての広域に渡り、今日も世界の有名ブランドや全国のアパレルメーカーに多数採用されています。

せんのいのまちで、せんのいのビル。訪れるみなさんもまた、この場所を永く活かして頂けますように。



マテリアルが、つくる価値。

「マテリアル」は素材であり、未知数な価値をもつ原石でもあります。上質素材の産地「尾州」のレトロビル「Re-TAiL」に集うアトリエ&ショップと共に展開する今回。眠れる素材や空間と創造する人々が出会い、新たな価値が生まれています。あなたもぜひ、ご参加下さい。

アール・マテリアル・プロジェクトとは
Refind、Relation、Recreationの3つのRをテーマに、モノゴトの価値を発見・再生する取り組みです。



ご注意 周辺に有料駐車場がございますが、混雑が予想されます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

ACCESS

JR東海道本線

名古屋

10分

尾張一宮

8分

岐阜



徒歩3分

アール・マテリアル・プロジェクト
2016年11月3日(木・祝) 10:00-17:00
Re-TAiL(愛知県一宮市栄4-5-11)



2016.11.3

10:00 - 17:00

RRRMATERIAL RRR-MATERIAL.JP

ONEDAY SPECIAL

1日限り



[3-B] クリームルーム

縫えなくなつてマテリアルを楽しみたい!!「100枚のストール」や切りっぱなしで使える布、バッグほか完成品、刺しゅう、ボタンなどのクラフトパーツを集めます。



[3-C] 大ホール

産地の上質なデッドストックから選り抜いた素材のマーケット。入替え時期に開催される「ハグレ☆クリアランス」の拡大版など、セールコーナーも展開します。



[2-H] BASE COFFEE

焙煎珈琲豆の「BASE COFFEE」店主がセレクトした地元の銘店特製のスイーツでひと休み。毎回スタッフも買いに走ってるおいしいコーヒーをぜひお試しあれ!



[1-B] ギャラリー

せんいやファッションに関わりのあるモノや、ビルと歴史を想うアイテムなどをコーディネートして階段下の小部屋に展示。1日限りの小さなテーマギャラリーです。



[1-C] ブラックルーム

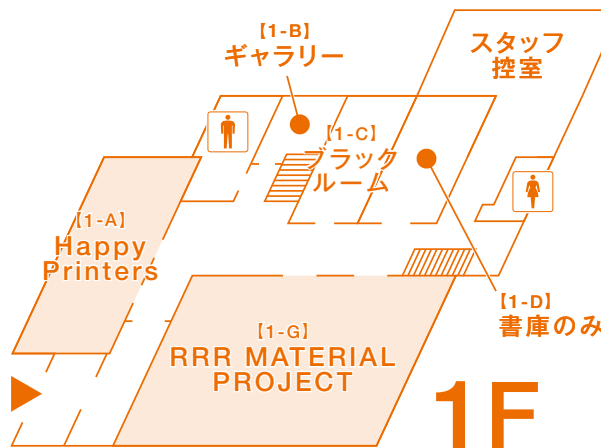
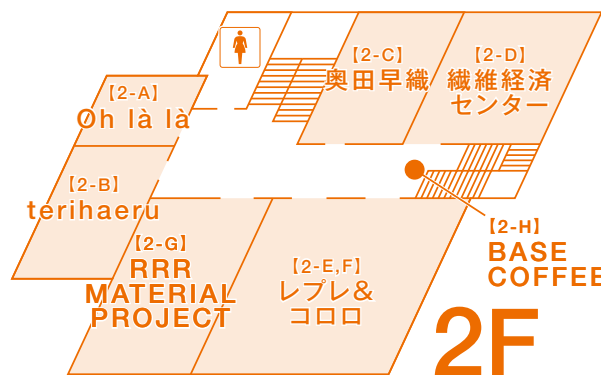
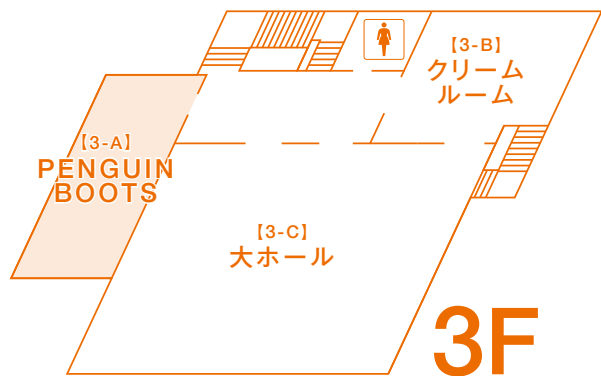
尾州と言えばウール。中でも黒は技術や質の差が出る色だと言われてます。たかが黒!されど黒!!この地方が得意なおもしろい黒と、モノトーンの素材を集めます。



[1-D] 書庫のみせ

突如現れる重厚な鉄扉の奥は文書庫。館内で使用された古物を販売するほか、人気のリサイクル「SHOP RB」がRe-TAILのためにセレクトした品々で特別出店!!

FLOOR MAP



TENANTS

当日は入居のテナントもご覧になれます。

常設テナント

[3-A] PENGUINBOOTS

オトナの日常着ブランドのアトリエショップ。当日はサンプル服、オリジナル素材などもSALE!

◎土・日曜日(第3日曜休) 12-18時
●penguin-boots.com

[2-A] Oh là là

完全予約制の洋服リフォーム店。ビンテージ服のリフォーム、修理、カスタマイズ、ご相談を承ります。

◎完全予約制(不定休)
●ohlala.jp

[2-B] terihaeru

尾州産地でオリジナルテキスタイルを生産、販売しています。

◎金-日曜日 10-18時
(営業日をご確認の上お越し下さい)
●terihaeru.com

[2-C] 奥田早織

デザイナー奥田早織のアトリエ。オリジナルの衣服と古物、空間が融合した室内を公開予定。

◎(不定休)
●saoriokudamitume

[2-D] 繊維経済センター

1970年創刊の紳士服業界専門紙「メンズデイリー」の発行元。世界のブランドから国内大手企業まで幅広く取り上げています。当日は発行誌を閲覧できます。

[2-E,F] レプレ&コロロ

大阪発のバッグアーティストのスクール。趣味の手作りから講師レベルまで、学べる工房です。

(2017年春オープン予定)
●bag-artist.jp

準備中

[1-A] HappyPrinters尾州

デジタルなモノづくりを体験できる「世界一ワクワクする印刷工場」がRe-TAILに登場します。

(2016年12月プレオープン予定)
●happyprinters.jp

準備中



[1-G,2-G] RRR MATERIAL PROJECT

2016年春より「素材のショップ」を運営中。普段は流通しないアパレル向け素材に触れて、見て、気軽に買える場所が出来ました。デザイナー、学生、手作りや洋裁好きな方などにご利用頂いています。入荷情報やイベント日程は、Webサイト、Facebookほかで発信中です。

◎10-18時(月曜休・祝日は営業) ●rrr-material.jp

▲ご注意

古い建物です、たいせつに

会場は1933年築の古い建物です。設備は丁寧に扱って下さい。壁や塗装のはがれた箇所などには、お手を触れないで下さい。

エレベーターがありません

会場内は階段のみ、段差も多くあります。足元には十分にご注意下さい。

商品について

素材はデッドストックからセレクトしています。状態をよく確認の上、お求め下さい。デリケートな品もありますので、お取扱いにはご注意下さい。

お買い物について

お支払いは現金のみでお願いします。エコバッグをお持ち下さい。

【主催】アール・マテリアル・プロジェクト、(株)リテイル [素材] (一社)尾西繊維協会、(有)青山繊維加工、浅野産業(株)、大鹿(株)、オパレックス(株)、(株)加藤テキスタイル事務所、(有)カナーレ、川村ニツト(株)、木玉毛織(株)、木村員毛織(株)、葛利毛織工業(株)、ササキセルム(株)、中外国島(株)、長犬(株)、TEX104、東和毛織(株)、中隆毛織(株)、中伝毛織(株)、名川織商(株)、日本エース(株)、野口(株)、(株)ピアチャーレ、堀江織物(株)、三星毛糸(株)、宮田毛織工業(株)、ミロス(株)、山栄毛織(株)、(株)ラカム、レインポー(株)、渡彦毛織(合) [後援] (公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター、ナゴヤファッション協会 [スナッフ] 夏目圭一郎 (SPINFROG?) [表紙] ディレクション: 稀温 (Kion Studio) / 撮影: 仲野光衛 / モデル: 高島詩緒莉 / スタイリスト: 皆川琴美 (2nd closet) / メイク: 酒井聖子 / ロケーション: Re-TAIL [お問い合わせ] アール・マテリアル・プロジェクト: Tel.0586-59-2105(10:00-18:00/月曜定休・祝日は営業) info@rrr-material.jp

※事故、盗難ほかトラブルに関して主催者は一切の責任を負いかねます。